

福岡市有形文化財 曲漕ダム・平尾浄水場跡



福岡市植物園に残る平尾浄水場跡（配水池の点検用通路入口）

福岡市の水道事業は、大正12（1923）年3月1日に、曲漕ダム・平尾浄水場の完成により、その歴史が始まりました。

創設から100年を迎えようとする現在も、曲漕ダムは福岡市の水源であり続けています。また、平尾浄水場は、昭和51（1976）年に夫婦石浄水場にその役割を引き継ぐまでの53年間、発展を続ける福岡の基幹施設として、水道水を供給し続けました。

どちらも、福岡市に残る近代化遺産として貴重であり、都市の発展に貢献した施設として重要であることから、平成21（2009）年に福岡市有形文化財に指定されました。

発行：令和4（2022）年8月

福岡市水道局総務課

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目28の15

電話：092-483-3139

FAX：092-482-1376

E-Mail：somu.WB@city.fukuoka.lg.jp

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/mizu/somu/>



世界水泳
FUKUOKA
2023年7月開幕



表紙写真：創設時と現在の曲漕ダム

福岡市水道局は持続可能な開発目標（SDGs）の達成に取り組んでいます。